

# 家庭学習の手引き

～自ら学び、学力アップ！～



## 家庭を学びの環境に

その1 基本的な生活習慣を見直しましょう

◎早寝・早起き・朝ご飯・朝の排便を大切にしましょう

その2 家庭の学習環境を整えましょう

◎決まった場所で一定の時間、テレビを消して学習に集中しましょう

その3 学習習慣の定着をめざしましょう

◎基本的な学習習慣や自学自習の習慣を身につけましょう

古座川町立 明神小学校

# 低学年（１・２年）

## 基本的な生活習慣を身につけましょう

### 低学年（１・２年）では…

「早寝早起き」「規則正しい食事」「朝の排便」など基本的な生活習慣を身につけることが学習習慣の定着に欠かせません。

家族の助けを借りながら、学校での学習をもとに学習内容や方法を決め、出来たことをほめることによって興味・関心を引き出し、意欲を高めることができます。

学習時間のめやす  
15～30分

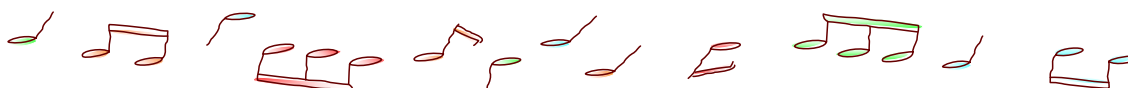


### 学習の特徴

☆45分を1時間とした授業の中で「読み、書き、計算」などの基礎的・基本的な内容を学習します。その中には繰り返し練習することで力が付く学習内容がたくさんあります。

☆「正しい姿勢で座る」「鉛筆を正しく持つ」「明日の授業の準備をする」「身の回りの整理整頓をする」ことが、学習の基本になります。

☆生活と結びついた学習が多く、具体物を使ったり、実際に体験したりする学習が中心になります。



### 家庭での援助

- 学習を始める前にテレビなどを消しましょう。勉強をする場の整理整頓をしましょう。
- 学校からの連絡やお便り、明日の授業などを子どもと一緒に確かめることが大切です。
- 学習時間を決めて、毎日の宿題を最後まできちんとできるようにさせましょう。
- 一緒に買い物をしたり、時計をよんだりしながら、子どもの生活経験を増やしましょう。



## 家庭学習の内容

### 国語

#### (音読)

- ・楽しみながら、大きな声で読めるようにしましょう。
- ・句読点（「、」や「。」）に気を付けて、すらすら読めるように練習しましょう。
- ・毎日続けて練習しましょう。

#### (漢字)

- ・書き順や文字の形に気をつけて書きましょう。
- ・正しい姿勢で、丁寧にゆっくり書きましょう。

#### (読書)

- ・子どもの興味や関心、学年に応じた本をまわりに置きましょう。
- ・読み聞かせをしてあげることも大切なことです。

### 算数

- ・まずはゆっくり正しく計算できるようにしましょう。
- ・正しく計算できるようになったら、少しずつ早くできるように練習しましょう。
- ・間違った問題は必ず見直し、もう一度やり直すことが大切です。

### その他

- ・音楽の鍵盤ハーモニカを練習したり、生活科で動植物の観察をしたりすることも大切なことです。
- ・楽しかったことやうれしかったことを自分のことばで絵日記や日記に書くこともすすめてください。
- ・家庭での援助として、音読を聞いて感想を伝え合うことも大切なことです。



## お家での約束

## 中学年（3・4年）

### 自主的な学習習慣を身につけましょう

#### 中学年（3・4年）では…

自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、「やる気」や「根気」が育つ時期です。語い（言葉）の獲得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになっていわれています。

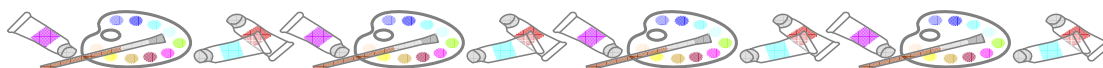
「急に勉強が難しくなった」という戸惑いや苦手意識を持つ子どもも出てきます。自信を持たせたり意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。

学習時間のめやす  
30～60分



#### 学習の特徴

- ☆総合的な学習の時間や社会、理科の学習が始まり、学習する内容も大きく広がります。
- ☆国語辞典や漢字辞典、地図帳などの使い方を学び、自分で調べる学習をすることが多くなり、自学自習の基礎を学びます。
- ☆算数では、四則計算（＋、－、×、÷）の基礎・基本を徹底して学ぶとともに、分数や小数など少しずつ抽象的な内容も学ぶようになります。



#### 家庭での援助

- 家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こしたり、宿題や持ち物を点検したりするなどの手助けが必要です。徐々に自分でできるように支援していきましょう。
- 自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を付けさせることが大切です。
- 学習をする前に、学習する場所の整理整頓を行い、自分で今日の宿題を確認させ必ずやりきらせましょう。学校からのお便りなどを親に手渡す習慣を付けましょう。
- 社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然などに触れる体験をさせましょう。



## 家庭学習の内容

### 国語

(音読)

- ・毎日音読をする習慣を身に付けましょう。
- ・文章を正確に読むことができるようにしましょう。

(漢字)

- ・正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。
- ・とめ、はね、はらいに気をつけて、丁寧に繰り返し練習しましょう。

(読書)

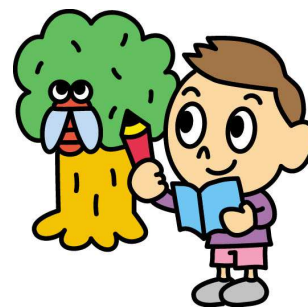
- ・いろいろな種類の本を選んで読むようにしましょう。

### 算数

- ・かけ算やわり算など正しい計算手順が身に付くよう、繰り返し練習しましょう。
- ・三角定規や分度器、コンパスなどが正確に操作できるように繰り返し練習しましょう。

### その他

- ・音楽のリコーダーや鍵盤ハーモニカの学習で習った曲の練習をしましょう。
- ・学校で学習した内容を振り返り、自分の苦手なところや、計算や漢字の練習をしてみましょう。
- ・文章題では、問題をよく読んで解く習慣をつけましょう。
- ・日記や作文などの書く機会を増やしましょう。
- ・社会や理科で学習したことについて、進んでまとめたり、調べたりしましょう。



お家での約束

# 高学年（５・６年）

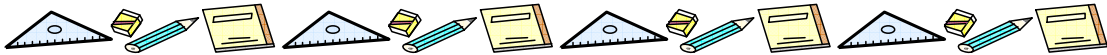
## 自学自習の習慣を身につけましょう

### 高学年（５・６年）では…

生活のリズムの乱れは学習習慣にも影響を及ぼします。もう一度生活習慣を見直し、計画的に学習を進めることが重要です。

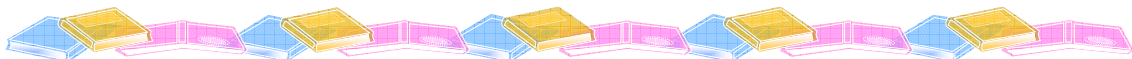
学習に対する意欲や興味・関心を高めるために、先生や家族の言葉かけが大切になります。目標を決めて、努力できるように、あたたかく見守りながら励ましましょう。

学習時間のめやす  
60～90分



### 学習の特徴

- ☆学習内容が多くなり、論理的な内容や抽象的な思考を伴う学習が増えます。
- ☆筋道を立てて考える力や広い視野で物事を見る力が必要になります。
- ☆家庭科の学習が始まり、衣食住の基礎・基本を学びます。
- ☆自ら学ぶことのおもしろさや楽しさを経験することで、ものの見方や考え方を深めることができます。



### 家庭での援助

- 考える力が大人並みになり、自我が目覚め自分の考えを強く主張するようになります。
- 「やればできる」という気持ちを持たせ、子どもの自尊感情を育てるように、認めたり励ましたりすることが大切です。
- 家族の一員として、お手伝いや役割を決め、家庭科などで学習した内容を生活の中で実践したり、生かしたりすることができるようにしましょう。
- 学習する場所を決め整理整頓し、計画を立てて学習が進められるようにしましょう。

## 家庭学習の内容

### 国語

①復習・予習…音読や学習したことの要点をまとめるなど

②分からない言葉や漢字の意味調べ

漢字辞典や国語辞典で調べ、まとめる。

〈例〉「両」 意味…対（二つで一組）になっているものの

双方

読み方…りょう

熟語…両親・両方・両生類

③漢字練習…新出漢字や習った漢字の練習

- ・まちがった字はくり返し練習し覚えよう。
- ・同じ漢字を使った熟語集め
- ・同じ部首の漢字集め
- ・漢字しりとり
- ・漢字を使った短文作り

④視写…好きな詩や文を書き写す

⑤慣用句・ことわざ…意味を調べまとめる

⑥作文…日記・創作日記・変身作文・物語作り・俳句作りなど

⑦ローマ字練習

⑧方言調べ

### 算数

①計算練習…今までに習っているいろいろな計算の練習をする。

ドリルをくり返しするのもいいですね。

②文章問題…教科書やドリルの問題をもう一度解いたり、自分で数や文章を変えて新しい問題をつくり解いてみる。

③図形問題…習った図形を描いたり、面積や周りの長さ、体積を解いてみる。

④問題作り…学習したことをもとにして自分で問題を作ってみよう。



## 社 会

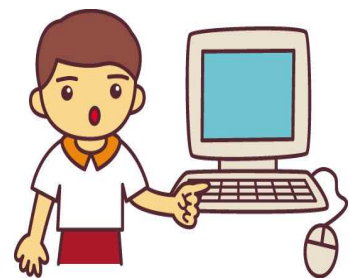
- ①復習…習ったことや興味があることを教科書や資料集、インターネットなどで調べてノートにまとめる
- ②予習…次に学習することについて教科書を読んだり、資料を調べたりする。
- ③都道府県…位置や県庁所在地を覚えたり、人口、特産物、山地・川・湖などのベスト3などを調べる。
- ④世界の国名や首都、国旗などを調べてまとめる。
- ⑤地図記号を調べたり覚えたりする。
- ⑥歴史上の人物・歴史上の出来事などをまとめたり年表を作ってみる。
- ⑦学習したことに関係のある新聞記事などがあれば、切り抜いてノートにはったりまとめたりする。

## 理 科

- ①復習…実験で使った道具や薬品、方法・結果、観察経過などについてまとめる。
- ②昆虫や動物、木や草花などについて図鑑やインターネットで調べてまとめる。
- ③観察記録をつける。
- ④星座観察や星座について調べたことをまとめる。
- ⑤新聞の天気図の切りぬきを貼り、気付いたことや予想したことをまとめる。

## 読 書

- ①題名・読んだページ数・読んだ感想など
- ②おすすめの本の紹介
- ③伝記や歴史物、教科書に出てきた作品と同じ作者の本などふだん読まないような本にも挑戦してみよう。



お家での約束